要請番号（JL51523B11）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ケニア	C103 野菜栽培		個別	新規 1代目	2年	・2024/2・2024/3・2025/1

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

ケリチョ郡政府、農業省

2）配属機関名（日本語）

ソイン/シゴウェット・サブカウンティ農業事務所

3）任地（ ケリチョ郡シゴウェット ） JICA事務所の所在地（ ナイロビ ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ 車 で 約 6.0 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

配属先は、郡政府の農業省傘下の農業事務所。管轄地域農家の収入向上を目指している。ケリチョは標高が高い山地を有し雨の多い地域である。独立前の英国植民地時代にプランテーションで茶の栽培が始められ、現在でも栽培が盛んである。また、フルーツや他の農作物の生産も盛んであるものの知名度は低く、今後地域産品として茶に並ぶブランドとして育てたい意向がある。2017年から同郡農業省でJICA海外協力隊が活動しており、現在は6つある郡(サブカウンティ)のうち、3か所で活動している。

【要請概要】

1）要請理由・背景

ソイン/シゴウェット・サブカウンティは、5年前に行政区画の見直しで誕生したサブカウンティ農業事務所。換金作物のコーヒーは農家数も多い。食用作物としてサツマイモ、トマト、バナナ、アボガド、ビートルーツ等の栽培をしている。養鶏や畜産も盛んな地域。地域には収入の少ない小規模農家も多数存在し、収入向上を目指した支援(新規換金作物の紹介、マーケティング等のアグリビジネス能力強化)が喫緊の課題である。同要請では、小規模農家の収入向上につながる野菜の選定、指導が求められる。また、可能な範囲で管轄地域小学校の農業クラブでSHEPアプローチを用い、子どもたちに魅力的な農業を伝える取り組みも期待されている。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

1小規模農家への野菜栽培指導。(トマト、ケール、サツマイモ、ジャガイモ等)
2.可能な範囲で果樹栽培(コーヒー、バナナ等)のアドバイスも行う。
3.協働作業を通して、同僚オフィサーへの農業技術のアドバイスを行う。
4.小学校での農業クラブ運営支援および実施補佐。

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

事務所、机、椅子

4）配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:
サブカウンティ農業オフィサー(事務所長) 1名 50代。
配属先スタッフ4名(クロップオフィサー、アグリビジネスオフィサー等兼サブカウンティ内の各地区担当オフィサー)

活動対象者:地域のコミュニティ、農家グループ等

5）活動使用言語	6）生活使用言語	7）選考指定言語
英語	スワヒリ語	英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]：（　　）

[性別]：（　　）　備考：

[学歴]：（大卒）農学系　備考：同僚と同等の学歴が求められる

[経験]：（　　）　備考：

[参考情報]：

・コーヒーの知識もあればなお良い

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯モンスーン気候）　気温：（10～25℃位）

[通信]：（インターネット可　　電話可）

[電気]：（安定）

[水道]：（安定）

【特記事項】

SHEPアプローチ
SHEPアプローチについては、ケニア着任後に勉強する機会がある。

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.